



カフェでの体操、ベッドサイドでのケア、訪問車、そして山の上まで！No.14では、手ぬぐいが日々の仕事と暮らしのさまざまな場面へ飛び出しました。使って役立つだけでなく、「なぜ手ぬぐい？」から朝ドラや訪問看護の話題へ。何気ない一枚が会話を生み、在宅で療養するという選択肢を地域へ伝えています。

01 合同会社HSホームケア 様（東京都）



手ぬぐい1枚で健康な体作り

毎週水曜日に場所を借りて行っているあじさいかふえで、訪問看護の説明と手ぬぐいを使用しての全身体操や手ぬぐいの色々な使い方を説明し実施しました。手ぬぐいを見て可愛いと話される方や使い方が見てわかりやすい、いろいろな物で体操がでるのねと感心される方もいました。

手ぬぐいのデザインが可愛く、一般的な使い方から震災時の使い方までとても分かりやすくデザインされていると思いました。

02 訪問看護ステーションつむぎ 様（山口県）



入浴介助中の熱中症対策

ベッドサイドでタオルを使った軽体操を行う利用者さんに、タオルの代わりに使用してもらった。入浴介助の際、保冷剤をくるんでネッククーラーとした。

03 株式会社 まごころ 様（東京都）



訪問中も車からアピール



今日も元気に 訪問行ってきま～す!!

タオル代わりに持ち歩いて使いました。
駐車中の車のフロントガラスの内側に広げておきました。



「手ぬぐいPR作戦」みんなで参加！(^^)!



スタッフの笑顔と一緒に
訪問看護を届けてきます (^^)/~~~

日々の業務の中で、スタッフみんなの笑顔パワーと手ぬぐいで訪問看護PRに参加しました。

「なんで手ぬぐいなの」から、朝ドラの話題になり、「ちょうど派遣看護婦のことやっていたわ」と話してくださる方もいました。まだ出会っていない方達にも訪問看護を知ってもらい、地域・在宅の看護や在宅での療養の選択肢が広がるといいな、と感じました。

参加させていただきありがとうございました。7月の1か月間では、イベントなどはなかったのですが、11月のイベントで紹介したいと考えています。時期が限定されるとできることが限られてしまいます。強化月間ではないけれど、訪問看護普及に取り組みたいと思います。



山では汗拭きだけでなく、
緊急事態にもいろいろ使えるよ！



日常の訪問の際に汗拭きにしたり、保冷剤を包んで首を冷やす、冷たいペットボトルを包むなどいろいろなことに使いました。登山が好きなスタッフが山にもっていき宣伝活動をしました。

冷たいペットボトル、
飲んでも体を冷やしても！



「7月にはイベントがなかったけれど、11月の地域イベントで紹介したい」「普及強化月間が終わっても、日々の訪問の中で取り組みたい」。そんな声からも、この企画が期間を越えて、それぞれの地域に根付き始めていることが伝わってきます。

普及強化月間は、活動をその期間だけで完結させるものではなく、新しい工夫や行動を始めるきっかけです。カフェでも、訪問先でも、街の中でも、山の上でも、自分たちらしい場所と方法で訪問看護を伝えられる。それも、手ぬぐいPR作戦の大きな魅力です。

まだ訪問看護と出会っていない方へ“訪問看護の風”が届くことを願いながら、これからの活動報告も楽しみにお待ちしております！



活動報告フォームは
こちら

URL <https://forms.gle/FoE8qR744dkLV1Jd6>

ご報告いただきたい内容

- ☒ 活動の内容（300字以内）
- ☒ 活動のお写真
- ☒ お写真のタイトル
- ☒ その他、ご感想など

